

鎌倉 ハートナズ



(大船観音と桜 / 西畑直樹)

鎌倉市市民活動センター 広報紙 第82号 平成29年3月発行(季刊)

発行/編集: 鎌倉市市民活動センター

<http://npo-kama.sakura.ne.jp/ce/index.html>

リレートーク No.2

こんな市民活動しています!

～魅力的な建物を残したい～



のむらかずよ
野村和代さん

御成小「講堂」の保全活用をめざす会
広報担当

<https://www.facebook.com/OnariKoudouHK>

<https://twitter.com/OnariKoudouHK>

<http://onarikodo.blog.fc2.com/>

鎌倉 御成遺産

<http://onari.future-archives.net/>

御成遺産グループ 主宰
図書館とともにたち・鎌倉 世話人

<http://totomo.sakura.ne.jp/>

私は母校である鎌倉市立御成小学校の「旧講堂」の保全活用をめざし、会の広報をしています。

鎌倉駅西口に近い今小路通りからは、築84年となる近代建築、2つの塔屋を持つ大きな屋根の旧講堂がよく見えます。隣にある旧鎌倉図書館とあわせて「御成遺産」(※)として講演会や見学会を重ねてきました。



(2つの塔屋を持つ旧講堂)

そして、一昨年、旧講堂の保存活用が決まり、現在、市の策定委員会が開かれています。修復された旧講堂に足を踏み入れられる日が待ち遠しいです!

時代とともに洋館やお屋敷がずいぶん失われてしまいましたが、鎌倉では近代建築や洋館、日本家屋などが、まだ多く点在しているように思います。できる限り壊されることなく使われ、皆に愛されるいきいきとした場所として残って欲しいです。前の世代の人々が残してくれた身近なところにある「大好きな鎌倉」を、子どもたちや次の世代へと繋いでいかれたら嬉しいです。

旧講堂と旧鎌倉図書館は、ふるさと寄附金(ふるさと納税)「景観重要建造物等保全基金」から建物を指定して寄附ができますので、是非ご寄附をよろしく願います。

※「御成遺産」…御成山を臨む、御成小学校旧講堂、旧鎌倉図書館、そして古代～中世の今小路西遺跡、御用邸跡のある御成の地のこと

リレートークとは: 鎌倉市で市民活動に取り組む人とその団体にスポットをあて、活動の様子を紹介するコーナーです。鎌倉らしい活動をされている方、地道にコツコツと頑張っておられる方がお近くにいらっしゃいましたら、リレーの輪に加わっていただきたいと思いますので、是非お知らせください。

平成 28 年度 第 3 回 利用登録団体懇話会 開催



- ◆開催日時：平成 29 年 1 月 21 日（土）
13 時 30 分～16 時 30 分
- ◆会 場：鎌倉商工会議所
- ◆参加団体：34 団体 49 名（運営会議正会員を含む）

お互いを知り、仲間を作ることを目的とした懇話会も今年度3回目。今回も新たな出会いや発見があったようです。古都保存法制定 51 年目や「市民活動推進条例」の制定に向けた動きの中で、来年度の市民活動フェスティバルをどう活用するかを今回の懇話会の話題の中心に据えました。

■ミニ講演会「なぜワークショップをするのか？」



講師：佐久間芳之氏

活用を考えるワークショップに先立ち、確認の意味を込めて、人材開発デザインの佐久間さんからワークショップの意味やワークショップマインドについてご講演をいただきました。

新しい物事や考え方・やり方を創り出すための背中を押す場として、改めてワークショップというものを意識する良い機会になったかと思います。



■来年度の市民活動フェスティバルについて

これまでのフェスティバルの 18 年の歴史を簡単にスライドで振り返り、来年度のフェスティバルのテーマ「鎌倉のこれまでの50年を振り返り、これからの50年を考える」を全員で共有し、その後、参加者全員でワークショップ形式のグループ討議に入りました。

■フェスティバルの活用を考えるワークショップ

ワークショップでは、まず、現状の鎌倉の良いところ、後世に残したいモノ・コトを挙げ、本当の鎌倉らしさとは何かを考えました。豊かな自然、歴史、文化、人材の豊かさなど活用できる資源の多さを確認したところで、それをフェスティバルにつなげるにはどうしたらよいかという議論になりました。



「フェスティバルの認知度を高め、市民活動をしていない若い人材も巻き込むこと」「夏休みを利用し、学生の参画を促す」「未来に向けた長期ビジョンを共有する良い機会」等の意見があり、フェスティバルへの期待が盛り上がりました。

センターとしては、フェスティバルの実行委員会を早期に立ち上げ、皆さまから頂いた意見の実現に向けて取り組みたいと思います。最後になりましたが、予想を超える人数で会場が狭くなり、参加された皆さまに窮屈な思いをさせてしまいました。この場を借りてお詫びいたします。

「市民活動団体のためのSNS講座」 ～Facebook ページを作ろう

■12月21日(水)
■NPOセンター鎌倉

講師は浅野雅樹氏(当運営会議 事務局長)。タブレットやスマートフォン、パソコンなどの機器を持参され、市民活動団体から18名の参加がありました。

Facebookの仕組みから個人登録と団体ページの違いを、実際のページを見ながら学びます。団体のページを開設するための目的・何をアピールしたいのかをそれぞれ確認したうえで、実際にFacebookページを作成しました。

今回の講座では登録にとどまりましたが、その後のサポートによりFacebookページを活用していただいている様子です。NPOセンターでもシェアしていますのでご覧になってみてください。

「HPをヒットさせるためのSEO ～検索エンジン対策～」

■1月22日(日)
■NPOセンター大船

SEOとは、「Search Engine Optimization」の略で「検索エンジン最適化」という意味です。

講師は西澤章氏(当運営会議 広報部会)。既にHPを運用している団体から、これから作成する団体まで6団体の参加がありました。

始めにSEOの意味を理解したうえで、検索する側がどんなキーワードで自分のHPにたどりつくかイメージします。この際、自分目線ではなく、検索する「他人の目線で」考えることが一番大事なことのこと。その後、アクセス数を増やす具体的な方法や、基礎的なhtmlの知識、HPの効果的なデザイン等を学びました。

今後も引き続きIT関連の講座、相談を続けていきます。



「NPO運営 思いをカタチに」

■2月1日(水)
■若宮大路ビル カルチャースペース鎌倉

実際にNPOを運営されている土屋真美子氏(認定NPO法人まちスポット理事)と東樹康雄氏(認定NPO法人藤沢市市民活動推進連絡会 育成支援マネージャー)をお招きし、ボランティアならではの悩みから、組織のメリットや問題点まで、思いをカタチにするプロセスで派生する様々な事象や継続のためのノウハウについてご経験を交えて具体的に伺いました。

「団体のミッションを全員で再確認する」、「単独ではなく、NPO 同士のつながりが社会的な力になる」、「社会との関わり方を増やし、仕事の引き出しを多く持つ」、「外に向かってきちんと伝える努力をする」等NPOの運営に役立つキーワードをたくさんいただき、大変有意義な会となりました。

「市民活動経理のキホン」

■2月4日(土)
■NPOセンター鎌倉

講師は関塚通氏(当運営会議 相談部会)と後藤和幸氏(当運営会議 相談部会 税理士)。団体で経理を担当されている12名が参加しました。

関塚氏からは資金管理経理について現金出納帳、活動報告書、貸借対照表と共有資産一覧表について、後藤氏からはマイナンバー制度や給与関係について、具体的な表を見ながら、経理と税務の基本をわかりやすく説明していただきました。



市民活動センターでは、みなさまの日頃の活動を支援するために、「ITの活用」、「広報に関するノウハウ」、「NPOの運営について」などをテーマに今後も様々な講座を企画してまいります。日頃こんなことで悩んでいる、こんな人の話を是非参考にしたい等々、ご意見やご要望がございましたらお知らせください。

センターからのお知らせ

リユースPC寄贈プログラム募集開始

募集期間：4月10日(月)～6月30日(金)
申請先：NPOセンター鎌倉 Tel:0467-60-4555
審査：7月18日(火)
寄贈：8月26日(土)

29年度のフェスティバルは8月です

例年、5月に開催していた「市民活動フェスティバル」を来年度は8月に開催します。夏休みでもあり、子ども、学生の参加も期待しています。
開催日：8月19日(土)～20日(日)
会場：鎌倉生涯学習センター

Facebook 立ち上げました！

NPOセンターのホームページをご覧になったことはありますか。昨年9月にFacebookも立ち上げました。センター企画のイベント、講座、登録団体情報なども掲載していきます。覗いてみてください！！

また、情報掲載を希望する団体は、センターにお申し出ください。

ロッカー使用の更新をしてください！

両センターのロッカー使用の更新時期になりました。指定の申し込み用紙に記入の上、NPOセンター鎌倉にご持参いただくか、FAX(61-3928)にて返信ください。

新収図書を紹介します

「鎌倉千年の歩み 段葛からのオマージュ」
著者：浅田勁(あさだつよし)
発行：歴史探訪社

段葛にスポットをあてながら、鎌倉の歴史をひも解いた本です。神奈川新聞連載記事の「段葛再生～歴史の舞台を歩く」をまとめ、さらに今昔写真、年表、昭和28年の在住著名人名簿、昭和36年の住宅地図なども加えた楽しい内容です。

新規登録団体の紹介 (平成29年3月1日現在)

★**鎌倉五季の会**：鎌倉の歴史を学びながら寺社を中心にした散策を通じ、交流をしたり、情報・知識社会の未来について考察したりする活動をしています。

★**プラスチックフリージャパン**：海洋汚染、環境ホルモン、食器の安全性に注目し、プラスチック汚染のない日本を創る活動をめざし、「子どもたちをプラスチック汚染から守り、確かな安全を」を伝えていきます。

★**特定非営利活動法人心を結ぶタイヨウハウス**：ドナー(臓器提供者)目線の国内臓器移植医療の普及啓発活動、および障害、希少難病者への支援活動を行っています(障害者手帳相談も行っています)。

★**さざなみ**：磯の生物を見て、触れて、観察し、生態を知ることで、海の環境を考える活動(海藻おしぼ教室の講師など)を行っています。

★**サポーター一育星湘南**：特別支援を必要とする子ども達、青少年やご家族が地域の中で自然に近い姿で学び暮らせるように幅広い意味でのサポートができる人材を養成する活動を行っています。

★**NPO鎌倉自転車振興会**：日本一快適な自転車の街をめざし、来るヒト、使うヒト、お店のヒト、歩行者、お店、バイク、自動車などの課題に関してベストな解決を提案。事故を起こさないための整備や乗り方など、自転車に関わるあらゆる課題の提案もしています。

★**青少年指導員連絡協議会鎌倉地区会**：子どもたちの悩みに向き合い、支援する活動。ひきこもり青年と向き合い、居場所を作るための学習会も開催しています。

★**湘南生活クラブ生協**：広く地域に向けた、食・環境・福祉・まちづくりなどの活動を行っています。

編集後記：玉縄桜も終わり、いよいよ染井吉野の開花が気になる季節となりました。カラー印刷となって2号目のパートナーズはいかがでしたでしょうか？本紙の改訂をはじめ、運営会議の役員交代、新規講座の開設、フェイスブックページの運用開始など28年度は当センターにとって大きな変化の年でした。新年度に向け、これらの変化をより発展させ、団体活動支援を充実させつつ、団体間の連携のお役にも立ちたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。(西)

NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町18-10
TEL: 0467-60-4555 (直通)
FAX: 0467-61-3928
E-mail: npo@chive.ocn.ne.jp

NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台1-2-25
(たまなわ交流センター1階)
TEL/FAX: 0467-42-0345
E-mail: npo2@abelia.ocn.ne.jp

平成29年3月1日現在 **利用登録団体数：370 団体**

※ 利用登録団体の登録内容(連絡先・代表者・活動内容等)に変更があった場合は、速やかにお知らせください。